

シンポジウム 長崎からG7のその先へ

ーデジタル×地域医療の未来図ー

離島の数が日本最多の長崎県では、全国に先駆けてテクノロジーを駆使した遠隔医療の取組が進展してきました。また診療情報を複数医療機関・薬局で共有する「あじさいネット」や長崎大学に日本唯一の熱帯医学研究拠点を擁するなど、医療・公衆衛生の活発な取組が行われています。

過疎化や少子化、持続可能な医療提供体制などに自治体はどう向き合うか、G7保健大臣会合の開催地でもある長崎県より「地域発の医療」の未来を徹底分析するシンポジウムを、オンライン併用で開催します。

大石賢吾長崎県知事による基調講演の後、個人情報データの活用が国際的にも加速する中、我々はいかに対応するべきか、医療データ活用について藤田卓仙主席研究員が解説します。また人々と医療を繋ぐ「情報ネットワーク基盤」の重要性、地域主体の医療政策について佐藤大介主席研究員が発表します。

パネルディスカッションには、大石賢吾知事、坂元晴香主任研究員、鹿児島県にて救急科専門医として活躍している望月礼子医師、元大津市長の越直美弁護士が登壇し、自治体のリーダーシップ、そしてG7後の我が国が国際社会の中でどう進むべきか、議論します。

日時

2023年7月12日(水) 18:00~19:30
(開場17:30~)

会場

現地会場 : 出島メッセ長崎 1F 会議室101AB
オンライン : Zoomウェビナー

申込

事前登録制
※詳細裏面

▼現地会場参加用 お申込フォーム
<https://krs.bz/tkfd/m/tkfd0712b>



▼オンライン (Zoom) 参加用 お申込フォーム
https://zoom.us/webinar/register/WN_CLX5xRvLSpuYiYA2VrBOOg



基調講演

18:00頃~



「デジタルで進化する
長崎の保健医療(仮)」

大石 賢吾
長崎県知事

基調講演

18:15頃~



「ヘルスケアDXに関する
グローバルの動向と
ELSI」

藤田 卓仙
東京財団政策研究所
主席研究員

基調講演

18:30頃~



「医療計画・医療DXの
政策動向から描かれる
医療体制の展望と課題」

佐藤 大介
東京財団政策研究所
主席研究員

※大石賢吾知事は、パネルディスカッションにも登壇予定です。

パネルディスカッション 18:45頃~



オンライン登壇
望月 礼子
救急科専門医
鹿児島大学
救急・集中治療医学
非常勤講師



オンライン登壇
越 直美
元大津市長
三浦法律事務所
弁護士



オンライン登壇
坂元 晴香
東京財団政策研究所
主任研究員



ファシリテーター
小野崎 耕平
東京財団政策研究所
研究主幹

主催：公益財団法人 東京財団政策研究所

後援：長崎県、長崎大学、一般社団法人 Data for Social Transformation、

特定非営利活動法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会、一般社団法人日本医療ベンチャー協会

敬称略、順不同

2023年7月12日(水)

18:00~19:30(開場17:30~)

長崎からG7のその先へ

ーデジタル×地域医療の未来図ー

申込方法

本イベントは、出島メッセ長崎での開催に加え、オンラインで全国配信いたします。下記URLのお申込フォームより、事前登録をお願い申し上げます。

▼現地会場参加用 お申込フォーム
<https://krs.bz/tkfd/m/tkfd0712b>



▼オンライン (Zoom) 参加用 お申込フォーム
https://zoom.us/webinar/register/WN_CLX5xRvLSpuYiYA2VrBOOg



※参加お申込期限：現地会場 7月11日(火) 23:59締切、オンライン 7月12日(水) 17:59締切
※会場参加お申込に関しては、定員に達した場合、締切前に受付を終了させていただきます。

会場案内

出島メッセ長崎 1F 会議室101AB

〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1

TEL：095-801-0530

<https://dejima-messe.jp/access>



注意事項

- ・発熱、頭痛、咳、倦怠感、味覚異常、嗅覚異常等がみられる場合、または同居する方に同様の症状がみられる場合は会場での参加を控え、オンライン参加への切り替えをお願いいたします。
- ・本イベントは、新型コロナウイルスの影響、天候・災害・トラブル等のやむを得ない理由によって、予告なく延期や中止、急遽内容を変更して開催する場合がございます。
- ・当日は広報などのための写真撮影を行います。各種メディアに掲載する可能性があります。予めご了承ください。
- ・本イベントの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロード、セミナー資料等の無断転用は固くお断りいたします。※会場参加のメディアの方は、当日会場での撮影が可能です(メディア用パスをご用意予定です)。
- ・本イベントは質疑応答も含め録画し、東京財団ウェブサイトにて後日公開予定となっておりますので、ご了承ください。
- ・会場内で進行の妨げになる行為、他人に迷惑を及ぼす行為、危険物のお持ち込み等をされた場合や、係員の指示に従っていただけない場合は、ご入場をお断りもしくはご退場をお願いすることがございます。

東京財団政策研究所・研究プログラム紹介

東京財団政策研究所は、非営利・独立の民間シンクタンクとして、国民、市民、生活者の実態に寄り添い、しかし日本と世界の潮流を見通して、個人の自由と尊厳に基づいた公共圏を確立していくための合理的かつ現実的な政策を、できるかぎりのエビデンスに基づいて提言していくことを目指します。

ポスト・コロナ時代における持続可能かつレジリエントな医療・看護・介護システムの構築に関する研究

https://www.tkfd.or.jp/programs/detail.php?u_id=33



ポストコロナを見据えたヘルスシステム・イノベーションに関する研究

https://www.tkfd.or.jp/programs/detail.php?u_id=36



本件に関するお問い合わせ先

〒106-6234

東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー34階
情報発信支援グループ

Mail：pr_support@tkfd.or.jp

TEL：03-5797-8401 (平日9:00~17:00)

取材に関するお問い合わせ先

広報室

お問合せフォーム：<https://www.tkfd.or.jp/inquiry/>

Mail：info@tkfd.or.jp

東京財団政策研究所 ウェブサイト

論考などの最新の研究成果や、イベント情報を随時公開しております。

<https://www.tkfd.or.jp>



東京財団政策研究所

THE TOKYO FOUNDATION FOR POLICY RESEARCH